

## 留学体験記（2017 年前期）

地域教育学部 4 年 佐久間達也

留学先：ペルー・カトリカ大学

留学期間：2017 年 3 月～2018 年 1 月

私は 2017 年 3 月から 2018 年 1 月までの 10 ヶ月間の予定で留学中です。ペルーの首都リマにあるカトリカ大学に在学しています。留学の目的は、スペイン語の習得と自身の教養を高めることです。

ペルーについての感想は、料理は美味しく、人は話好きで親切です。交通に関しては日本とは異なり車優先なので多少戸惑いましたが、日本人にとっては魅力的な国であるのは間違いありません。

留学当初は言葉が理解できず苦しみました。大学での初日のオリエンテーションでも内容がわからず焦ったことを覚えています。しかし言葉を理解しようと、もがきながら 1 日 1 日を生きていくことは今まで味わったことのない刺激であり心地よいものでした。

大学では基本的に好きな講義を履修することができます。授業はスペイン語で行われており、私は今も内容を理解することに精一杯です。私は、学習者にとって意味ある教育方法に関する授業と映画の授業を履修しています。どちらも生徒による議論やグループワークがメインであり、また宿題の量も多いので大変です。毎時間、緊張して授業に臨む感覚は一生忘れられないと思います。

さて前期だけでも、たくさん失敗しましたがその 1 つはビザの取得に関することです。今年からペルーの法律変更でビザを取得しなければ一年間の滞在ができなくなりました。このことは日本にいる間に把握し準備することが可能でした。ここでの失敗は私の人としての甘さ弱さを強く認識させてくれます。それと同時に私は多くの友人や先生に助けてもらい、生かされていることも実感しています。私が失敗するたびに誰かが必ず手を差し伸べてくれます。そのおかげで、一人では難しい問題でも解決することができています。

後期の目標としては、取り損ねてしまったスペイン語の授業を履修し語学力を高めることと、自分の卒業研究を進めること、就活の準備となります。あっという間に前期が終わり、後期はさらに早く過ぎ去ることが予想されます。なので、できる限り無駄にせず、さらに密度の濃い留學生活にしていきたいと思います。



リマ市内の夜景



毎月恒例のバースデイパーティー



セマナ・サンの様子



MIGRACIONES の様子



サルチパパ&インカコーラ